第 33 回講演会 開催報告書

1. 概要

開催日時 2020年8月1日(土) 15:00~17:00

開催場所 ZOOM 開催

参加者 47名

2. プログラム

15:00~15:05 開会あいさつ

富山県支部長 佐渡 正

15:05~16:00 SSRT 条件下によるMIM 焼結 チタン材の応力腐食割れ

富山大学 都市デザイン学部 教授 砂田 聡 氏

16:05~17:00 新しい交通システムについての一考察 ~ MaaSを題材にして~

京都大学 経営管理大学院 教授 (大学院工学研究科教授併任) 山田 忠史 氏

17:00~17:05 閉会あいさつ

富山県支部副支部長 吉岡茂喜

4. 開催概要

今回の講演会は新型コロナ感染拡大防止の観点から、通常の講演会形式ではなく、オンライン(zoom)での開催を企画し、通常実施している年次大会は開催せず、年次報告資料の送付に変えることとした。



写真 講演会風景

5. 参加者アンケート(回答者 26 名、55%の回答)

(1)回答者の状況

30~40代で約半数を占めているのが特徴である。 入会者にある程度限定したこともあり、ほぼ全員 が会員であった。

専門分野は建設部門が大半を占めている。



図3 参加者性別の状況



図2 参加者の入会状況



図3 専門分野

(※総合技術監理は除く)

(2) 講演会参加のきっかけと動機

講演会参加のきっかけは「富山県支部からのメール」が大部分を占めており、参加の動機**と32** ては「知識の習得のため」、「講演会のテーマに興味があった」が多く見られる。



図4 参加のきっかけ



図5 参加の動機

(3)講演会の満足度

講演会の満足度は総じて高かった。

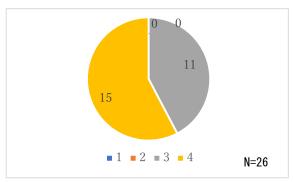


図 6 講演会の満足度 (※「4」が最も高い)

(4) 具体的な評価に関する意見

【良かった意見】

- ・オンラインで説明スライドが見やすかった
- ・座る席に差がない。
- ・コロナ終結後もリモート講演会形式を選択することで遠方からの参加が可能な形態をとっていただけると幸いです。
- ・話題として興味ある話であった。

【改善要望意見】

- ・出席者間のヒューマンネットワークが作られにくい。
- ・双方向の部分を、改良ができればよい。
- ・オンラインだと反応を掴みづらかったと思います。何か[いいね][拍手]みたいな意思表示を 参加者で一斉にできたらと思いました。
- ・質問等、講演中にチャット、メール等で受付ても良いと思います。

(5) 次回講演会の希望テーマ

- ・with コロナ、after コロナにおいてのビジネスモデルの転換やデジタル化の推進
- ・新型コロナウィルス関連の技術情報・取組み内容・課題・新製品等
- ・海岸(環境、今後の在り方等々)
- · 航空宇宙部門
- ・昨今の気象情報

.